

コード No. 28125

**Anti-Rat
CyCAP (74) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 50 µg

-
- はじめに : CyCAP はサイクロスポリンと競合的にサイクロフィリン C に結合するタンパクです。脳、腎臓、マクロファージに存在しており、炎症関連タンパク質として知られています。近年、CyCAP はマクロファージ内でカルシニューリン、NFATc1 と複合体を形成し、貪食機能を亢進させることが報告されました(文献 1)。 *in vivo*, *in vitro* ともにマクロファージ細胞で検出され、マクロファージを活性化させると更に増強します。また、ラット脳組織の神経細胞で染色されます。(文献 1)
- 免疫抗原 : Rat CyCAP の部分合成ペプチド (LGRAAFGPGKGPIMLDEVEC)
抗原部位配列はマウスと 100%一致
- 精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製
- 包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 0.5 mL に溶解したものを凍結乾燥
- 再生方法 : 精製水 0.5 mL 添加 (この時濃度は 100 µg/mL となります)
- 保存方法及び安定性 : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定
溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定
- 使用目的及び使用方法 : 免疫組織染色 0.1 µg/mL (ホルマリン固定、パラフィン切片 : 前処理不要)にて使用可能
免疫細胞染色 0.1 µg/mL にて使用可能
ウエスタン・ブロッティング 0.1 µg/mL にて使用可能
免疫沈降法 0.1~0.15 µg/test にて使用可能
- 特異性 : マウス CyCAP と交差
- 参考文献 : 1. Yamaguchi R, Hosaka M, Torii S, Hou N, Saito N, Yoshimoto Y, Imai H, Takeuchi T. Cyclophilin C-associated protein regulation of phagocytic functions via NFAT activation in macrophages. Brain Res. 2011 Jun.